



聖城だより

石川県立加賀聖城高等学校

令和3年度第2号

夏休み明け全校集会(9月1日)

夏休みが終わり、本日より久しぶりの登校となりました。1限目に全校集会を行い、河内校長先生から、さらに新型コロナウイルス感染防止対策を徹底すること。その上で、充実した学校生活を送ることの大切さについての話がありました。その後、養護教諭の山田先生より、具体的なコロナウイルス感染症対策について、丁寧な説明がありました。



地震安全行動訓練・火災避難訓練(9月2日)

県民一斉防災訓練を兼ねて、地震と火災における訓練を実施しました。地震安全訓練では、防災学習としてDVD視聴後に、安全行動として机の下に潜り、頭を保護する姿勢をとる行動を行いました。その後、体育館から出火した想定で、アクションカードを使った迅速な避難誘導訓練を行いました。



ほっかほかタイム(9月9日)

今回のほっかほかタイムは、元気な体をつくるにはタンパク質が必要不可欠であること。特に、9種類の必須アミノ酸は体内で合成できないので、食物から摂らないといけないことを話して頂きました。そこで、植物性タンパク質を豊富に含む黒豆の枝豆を調理して頂きました。植物性と動物性のタンパク質を十分に摂取して、健康で元気な体づくりを行いましょう。



救急救命講習会(9月16日)

加賀市職員出前講座として、加賀市消防署から5名来て頂いて実施した。まず、「減らせ突然死命の記録」の動画を視聴後に、実際に、心肺蘇生法とAEDの使い方の実践を行った。どの生徒も、真剣に取り組んでいました。実践後に、生徒は疑問点を消防署の方に質問していました。



前期終業式(9月30日)

前期期末考査が本日で終了しましたので、学期の締めくくりとして終業式を行った。まず、端井教頭より、前期を振り返り気づいたことと、後期からの生活に向けての話をした。その後、本日でまん延防止等重点措置が解除となるが、引き続きコロナウイルス感染症対策の徹底が必要であることを山田養護教諭より話があった。



後期始業式(10月4日)

本日より後期となるので、授業開始前に始業式を行った。まず、河内校長より、各学年の後半に向けて各自が取り組むべき課題について話があった。その後、教務課の小谷教諭より、充実した学校生活に向けてと、総合的な探究の時間中間発表の予定等について連絡があった。



後期生徒会役員立会演説会（10月7日）

立会演説会では、会長候補の安藤君、副会長候補の山口さん、書記候補の向出さんと山本さん、会計候補の地石さんが、生徒みんなの前で決意表明を行いました。候補者全員が信任され当選しました。生徒会活動の活性化に向けて宜しくお願いします。



ほっかほかタイム（10月7日）

今回のほっかほかタイムは、適正な体温を維持するための話でした。そのためには、入浴や睡眠などの休養と程良い運動が大切であること。また、体内での熱源発生のために、食事もちろん大切であることについて、話して頂きました。そこで、体を温める食材としての根菜であるゴボウを用いたおにぎりを調理して頂きました。



第69回石川県生活体験発表会（青春のこだま）（10月9日）

定時制通信制の各学校代表9名が、金沢泉丘高校講堂で発表した。今年度は全校生徒が金沢泉丘高校講堂に集合しての開催であった。大勢の生徒の中ではあるが、どの生徒も堂々と各自の生活体験を発表した。本校代表の3年生山森桃華さんは、「自分らしく生きること」の演題で手話を交えながら、ハキハキと発表しました。その結果、最優秀賞に選ばれ、石川県高等学校文化連盟会長賞を受賞しました。本当におめでとうございます。



薬物乱用防止教室(10月13日)

薬物についての生徒意識調査について、山田養護教諭より説明があった後、日本における薬物乱用の実態についてDVDを視聴しました。その後、本校の杉原学校薬剤師から、薬物と薬の違いについて説明していただいた。薬は自然治癒力をサポートする上で効果的となるが、正しい使用方法を押さえる必要がある。一方、薬物は人体には悪影響しかないことを説明していただいた。



月見会・川柳俳句短歌大会(10月21日)

十三夜頃に実施している恒例の月見会を行った。元本校教諭の西谷重夫さんに、月や星座観察の講話をしていただいた後、屋外で天体望遠鏡による観察を行った。少し雲が掛かっていたものの、月のクレーターまで見る事が出来ました。また、国語科の鹿野先生より月見会に併せて、川柳俳句短歌を創作するためのポイントを説明してもらいました。生徒は天体観察後に教室で創作を行いました。なお、今年度もコロナ禍のため、おはぎ作りを行わずに、小山芳月堂のおはぎを帰りに持ち帰りとなりました。



バス遠足(10月22日)

コロナ禍であることから、今年度のバス遠足は県内実施として、いしかわ動物園へ行きました。入口で集合写真を撮ってから、2時間程度、友だちどうして動物園での時間を楽しみました。天候も良く、各自充実した一時でした。



総合的な探究の時間中間発表（10月28日）

ものづくりグループ・観光暮らしグループ・音楽グループの3グループで、4月より取り組んできた探究内容について、中間発表を行いました。発表後に、他のグループからの質問に答えることで、他のグループの探究内容も共有する機会となりました。1月27日の最終発表に向けて、さらに充実した取り組みをしましょう。



聖城祭のだるま作り（10月28日）

今年度の聖城祭のテーマ「願」となりました。生徒1人1人が願い事を書いた紙を入れた、さまざまなだるまを作りました。友だちと話しながら楽しそうに作っていました。乾いた後、色塗りと艶を付けるためのニス塗りで完成となります。どんなだるまが完成するか楽しみです。



聖城祭（11月4日）

前半では、各自の生徒が作った願いを込めた『だるま』について、製作の意図等を1人1人が発表するだるまコンテストを実施しました。その後、Google classroom を使用して、最も気に入っただるまに投票してから、自分の『だるま』の片目に目入れをしました。願い事が叶ったときに、もう一方にも目入れをする予定です。後半では、加賀市商工会議所高校生人材育成事業として、シンガーソングライターの季子さんによるトーク&ライブコンサートを行った。働きながら学ぶ本校生徒への熱いメッセージなど、心温まる一時となりました。

なお、総合的な探究の時間中間発表でのポスターやこれまでの期間を通して生徒が授業で取り組んだ美術・書道・家庭科の作品も展示した。このように、生徒の学校生活での取り組みについて、参観者の方々に見ていただきました。





租税教室(11月9日)

税理士の南出利之さんに来ていただき、租税教室を行った。行政サービスが充実して、みんなが幸せとなるためには、納税は必要である。このことについて、ポスターを使って丁寧に説明していただいた。昼間働きながら学ぶ生徒の視点から、沢山の質問が出て、1つ1つの質問にも分かり易く答えていただいた。



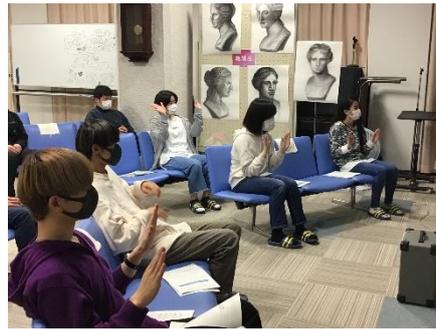
ひじりん講座<性教育>(11月11日)

ゆたか助産院の吉田みち代助産師に来ていただいて、『助産師のないしょの話』の演題で性教育講座を行いました。この世に生まれた来た全員は尊い存在であり、生命には寿命があるので、自分だけでなく相手のためにも時間を大切にすることが重要である。このことが命に対して責任を持つことである。生命の尊さの視点から、性教育を捉え直す良い機会となりました。



人権講話(11月25日)

加賀市役所介護福祉課から来て頂き、人権講話を行いました。まず、金森裕子さんに障害のある人もあたりまえの生活ができるようにするため、加賀市が行っている取り組みについて詳しく話して頂きました。特に、合理的配慮の具体的な実践について学ぶことができました。その後、岩崎和江さんに簡単な手話を教えて頂きました。生徒も身振り手振り、実際に手話体験を行いました。



ほっかほかタイム(11月25日)

今回のほっかほかタイムは、元気な体をつくる食習慣の話でした。そのためには、腸をイキイキ活動させることが大切です。腸で働いていくくれる善玉・悪玉・日和見菌たちが元気になるために、十分な食物繊維を摂取することが重要です。そこで、やすらぎ加賀教室から頂いた里芋などの食物繊維を沢山含んだ野菜の味噌汁を調理して頂きました。生徒は各自の教室で黙食しました。



教職員GIGA校内研修(11月30日)

石川県教員総合研修センターより垣内貴司指導主事と岩沼見奈指導主事に来て頂き、GIGA校内研修を実施しました。Google Classroom の活用については、ある程度まで授業実践出来ているが、遠隔授業については未経験の先生方が多い。そこで、Google Meet を活用した遠隔授業の進め方について、初級編から実践編までを丁寧に指導して頂きました。今後、効果的な活用について、進めていきたいと思えます。



加賀聖城高校体験入学(12月10日)

生徒6名・保護者6名・中学校教諭3名の15名に参加して頂き、今年度の体験入学を実施しました。河内学校長より歓迎の挨拶、小谷教務主任より全体説明の後、サンドイッチと牛乳の補食を食べてもらいました。その後、4年生の浅野君に校舎内施設と在校生の授業の様子を丁寧に案内してもらいました。1時間15分と短時間の体験入学でしたが、本校の様子がある程度理解できたと思えます。



交通安全教室(12月16日)

大聖寺警察署より交通課企画規制係長の山田さんに来て頂き、交通安全教室を行いました。危険回避シミュレーターを生徒全員が操作することで、臨場感あふれる画面を見ながら実践的な学習ができました。最後に、山田さんがまとめとして話された『運転者にとって、緊張感と責任感を持って運転することが大切である。』とのコメントが印象に残りました。自動車に通学している生徒もいるため、安全運転を再認識することができました。



ほっかほかタイム(12月16日)

今回のほっかほかタイムは、今年度実施したほっかほかタイムで学習した食育のまとめとして、クイズ大会を行いました。健康な体づくりのために必要な知識を再確認できました。また、やすらぎ加賀から戴いたサツマイモを使って、大学芋を作って戴きました。1月から、しっかりと学んだ行きましょう。



冬休み前全校集会(12月23日)

明日からの1月6日までの冬休みに向けての全校集会を行いました。最初に、山田養護教諭から、コロナウイルス感染症予防対策など、冬休む中の健康管理について保健指導をしていただいた。次に、青春のこだま最優秀賞の山森桃華さんと期間皆勤賞の表彰、漢字検定合格者の氏名報告を行いました。その後、教頭先生からの講話、先生方からの諸連絡がありました。良い年を迎えて、1月7日から気持ちを新たにして、元気に頑張りましょう。

